

令和7年度 第5回 教育研究評議会報

日 時：令和7年9月30日(火) 14:00～15:20

＊審議に先立ち、前回開催の教育研究評議会議事要旨案について確認があり、原案どおり承認された。

審議事項

1. 令和8年度学年暦(案)について

福治理事から、資料に基づき提案説明があった。審議の結果、原案どおり承認された。
また、喜納学長から、令和8年度入学式以降の会場については、沖縄サントリーアリーナへ変更予定である旨、報告があった。

報告事項

1. 令和7年度第2回経営協議会審議事項等について

喜納学長から、資料に基づき報告があった。

2. 全学教員人事委員会報告について(令和7年9月9日)

木暮理事から、資料に基づき報告があった。

3. 令和7年度 戦略的研究推進経費事業について

名嘉村理事から、資料に基づき報告があった。

4. 国立大学法人琉球大学におけるID設定の基本的な考え方の策定について

名嘉村理事から、資料に基づき報告があった。

5. 「学修成果の可視化」に係る取組について

福治理事及び萩野グローバル教育支援機構副機構長から、資料に基づき報告があった。
評議員から、各調査について、個別に回答を促す目的で未回答者の情報を共有してもらえるのか質問があり、福治理事及び萩野グローバル教育支援機構副機構長から、対応の可否について確認するとの回答があった。
次いで、評議員から、次年度以降のアセスメントテスト受講料の負担先について質問があり、福治理事から、現在検討中である旨、回答があった。

次いで、評議員から、企業の提供する本テストサービス導入については、十分な検討が必要ではないかとの意見があり、福治理事及び萩野グローバル教育支援機構副機構長から、本テストはディプロマサプレメントの一つとして取り入れる考えであり、学修成果の可視化については、引き続き検討を行う旨、回答があった。

6. 令和7年度科学技術人材育成補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(女性リーダー育成型)」への採択について

木暮理事から、資料に基づき報告があった。

7. 学長目安箱の導入について

喜納学長から、資料に基づき報告があった。次いで、村社学長戦略室長から補足説明があった。

8. 令和7年度第1号審査事案に係る懲戒処分の実施について(教員)

木暮理事から、資料に基づき報告があった。